

平成30年度 NPO関連予算の特徴			起訴猶予者等に対する社会復帰支援の充実に要する経費の増額（109百万円）を含め、刑務所出所者等の住居の確保に要する経費全体で253百万円の増額となった。									
連番	事業名	新・継 区分	施策・事業概要	30年度予算額 (百万円)	29年度予算 額 (百万円)	補助率 上限額	実地主体	公募スケジュール	申請方法	照会窓口	29年度NPO への実績	備考
1	被害者の 視点を取り 入れた教育の 実施	終了	特定非営利活動法人いのちのミュージアムが主催する「生命のメッセージ展」を全国の刑務所及び少年院で開催し、被害者の苦しみを理解させ、真摯な謝罪に向けた動機付けを図るなど、被収容者に対する「被害者の視点を取り入れた教育」を実施する（平成29年度計画終了）。	—	11	—	国	—	—	矯正局 総務課 03-3580-4111 (内線 5658)	執行件数 1件 執行額 10百万円	—
2	刑務所出 所者等の 住居の確 保（更生緊 急保護等 の委託）	継続	適当な住居のない刑務所出所者等について、保護観察所の長が更生保護事業を営む者等に委託して宿泊場所の供与等を実施する。	(5,275の 内数)	(5,022の 内数)	—	国	—	—	保護局更生保 護振興課 03-3580-4111 (内線 2635)	未確定	P2
合計 (内数事業を除く)		—	—	— (増減額)	11	—	—	—	—	—	—	—
				— (増減 率%)								
				—								

緊急的住居確保・自立支援対策(自立準備ホーム)の概要

更生保護施設

更生保護施設は、生活基盤が確保できない刑務所出所者等の最後の砦一方で、行き場のない刑務所出所者等は多数に上っており、多様な受皿を確保することが必要



新たな仕組みが必要

緊急的住居確保・自立支援対策

